

事務事業評価シート

(H.29)No.	6210	(H.28)No.	1009
-----------	------	-----------	------

事務事業名	地域防犯活動事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
市長直轄	危機管理室	谷本 佳司	

会計区分		事業コード	024701
一般会計		(中事業名)※予算書事業名	
款	総務費	地域防犯活動事業	
項	総務管理費	(小事業名)	
目	防犯対策費	地域防犯活動事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	3	安全で安心なまちづくり
	施策	2	防犯・交通安全
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	
「名張地区防犯協会」及び「暴力追放名張市民会議」への活動費及び運営事務費を支出することにより、犯罪防止や暴力追放に関する啓発を推進し、犯罪のない社会の実現を目指します。	
事業内容	
名張地区防犯協会は、名張警察署管内での街頭犯罪抑止の啓発活動、名張川納涼花火大会街頭啓発、年末年始特別警戒のほか、青少年健全育成活動、広報啓発活動など、幅広い地域安全活動を実施しています。 また、暴力追放名張市民会議は、街頭啓発活動や講演会の開催など名張市民の総力を結集して暴力追放運動を推進することにより、平和で明るいまちづくりを進める事業を実施しています。	

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	・名張地区防犯協会負担金 ・暴力追放名張市民会議負担金 刑法犯認知件数 H28実績: 399件 H30目標値: 450件	・名張地区防犯協会負担金 ・暴力追放名張市民会議負担金

H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
・名張地区防犯協会負担金 ・暴力追放名張市民会議負担金	・名張地区防犯協会負担金 ・暴力追放名張市民会議負担金	・名張地区防犯協会負担金 ・暴力追放名張市民会議負担金

		H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
		H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費			2,217千円		2,217千円	2,217千円	2,217千円	2,217千円
内訳 (千円)	国・県支出金							
	地方債							
	その他()							
	一般財源	0	2,217	0	2,217	2,217	2,217	2,217
人工数	職員		0.08人		0.08人	0.08人	0.08人	0.08人
	臨時職員等		0.00人		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費		0千円	600千円	0千円	600千円	600千円	600千円	600千円
①+②総事業費		0千円	2,817千円	0千円	2,817千円	2,817千円	2,817千円	2,817千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)	
名張市生活安全推進協議会(防犯部会)と活動内容及び組織構成で重複する部分の多い名張地区防犯協会との連携・調整が必要となっています。刑法犯認知件数が減少し、目標値を大幅に上回っています。当該協会の会員として地域づくり組織から選出し、名張市生活安全推進協議会防犯部会理事が参画し、地域との連携を図っています。	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(改善)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等) 活動内容及び組織構成において重複する部分が多い名張市生活安全推進協議会(防犯部会)との連携、調整により各組織を活性化させるために効果的な事業の展開について検討を行います。	6. 事務事業の取組に係る市の計画